



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>

「自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ!」

僕・私もノーベル賞



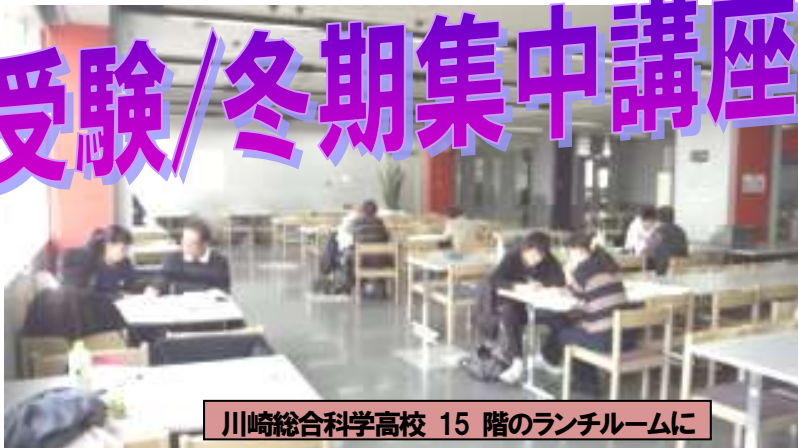
サイエンスキッズ開催



平成27年度「サイエンスキッズ」が宮ノ下事務所を会場に、2月14日(日)まで延べ10回開催される。1月16日(土)は初回に当たって開校式が行われ、参加児童と保護者にサイエンスキッズの趣旨が説明された。

サイエンスキッズは、鈴木博主任を中心に小学校理科教育専門のメンバーによって、運営されているサポートセンターの主催事業である。宮ノ下学習室が会場となるため参加人数が限られるが、リニアモーターカー、光の屈折、プロペラ船などに組み込みながら身近な自然現象やなぞに気づき、科学教育の普及・啓発に努めている。この事業は、東京応化科学技術振興財団(理事長 藤島昭氏)の助成によって成り立っている。

受験/冬期集中講座



川崎総合科学高校 15 階のランチルームに



旭町こ文の和室にて休憩

学習支援川崎、幸、宮前教室では1月6日・7日・8日の日程で冬期集中学習講座が開催された。川崎(旭町こども文化センター)、幸(川崎総合科学高校)、宮前(宮前保健所)を会場に、夜間まで集中講座が行われ

た。生徒たちは休憩時には差し入れのお菓子をつまみながら雑談に花を咲かせ、気分転換を図っていた。生徒と先生の1対1の講座のため、各生徒の実態に応じたきめ細かな指導がされていた。昨年に続き、全員が高校進学に結びつくことを期待したい。

研究報告会近づく



平成 28 年 2 月 27 日 (土) に予定している文部科学省委託研究報告会が間近に迫っている。前田研究部長を中心に推進委員

は連日協議を重ね、その準備が着々と進んでいる。今後の予定として 2 月 3 日 (水) 第 11 回研究推進委員会、2 月 18 日 (木) 第 4 回研究運営協議会、2 月 22 日 (月) 研究報告リハーサル・学習担当者全体会を実施し、当日を迎えることになる。

文部科学省委託研究報告会

2 月 27 日 (土) 13 時 30 分～川崎市教育会館



詳しくはホームページをご覧ください

1 2 月 8 日・15 日の両日、のびのびファーム大根収穫が行われた。8 日は百合ヶ丘小学校の 4 年生、15 日は麻生小学校の 2 年生がゆうゆう広場あさおの農園で見事な大根を収穫した。「収穫日が雨天のため 1 週間遅れたが、かえって見事な大根が収穫でき、子どもたちも大喜びだった」と担当の葛籠貫副理事長が話していた。のびのびファーム事業では春には、サツマイモの植え付け、ジャガイモの収穫、1 2 月には大根の収穫を麻生小と百合ヶ丘小の児童が行っている。独自に行っている麻生中学校の里芋の栽培も成果が上がっているという。

28 年 2 月の行事予定

日	曜	主な行事
1	月	
2	火	
3	水	研究推進委員会(10 時宮ノ下)
4	木	(旭)読み聞かせ
5	金	
6	土	サイエンスキッズ⑦(宮ノ下 10:00)
7	日	サイエンスキッズ⑧(宮ノ下 10:00) (青)エコチャレ⑨
8	月	中原区保護者ミーティング⑦ (山) 第 3 回企画展～15 日まで
9	火	不登校対策 2-② (14:30) フリースペースたまりば
10	水	(青)KYWC
11	木	建国記念の日
12	金	事務局会 13:00 / 役員会 15:00 (図書室)
13	土	サイエンスキッズ⑨(10 時宮ノ下) (山) 第 3 回歴史探究講座
14	日	サイエンスキッズ⑩ (10 時宮ノ下)
15	月	
16	火	(旭)読み聞かせ
17	水	学習相談部会 (山)こども探検クラブ
18	木	運営協議会④ (14:00 図書室) (南) 情報交換会
19	金	
20	土	(青) ふれあい体験活動⑤
21	日	(青) エコチャレ
22	月	学習相談・全体会 (研究報告リハーサル 11:00)
23	火	川崎教室 (2 年生①)
24	水	(旭)茶道
25	木	川崎教室 (2 年生②) (青)KYWC
26	金	
27	土	研究報告会 (教育会館 13 時 30 分開会)
28	日	
29	月	

あとがき

番組名は忘れたが、テレビドラマの中で会話をメモをした。それは、「優秀な人物のリーダーシップのもとで組織が作られる」という意見と「組織力によって有能な人物が育つ」という会社経営のあり方を論じている場面である。このことを、ついサポートセンターの運営と重ね合わせてしまった。サポートセンターを設立して 12 年になるが、この間、同様な意見交換がなされ、行き着いたところが“子たちに力を”であろう。

平成 28・29 年度の役員改選の時期となった。1 月 20 日に第 1 回役員推薦委員会が開催された。新役員のもと、認定 NPO 法人の更なる発展を期待したい。